

Windows 7 ご利用者向け

患者データバックアップ手順

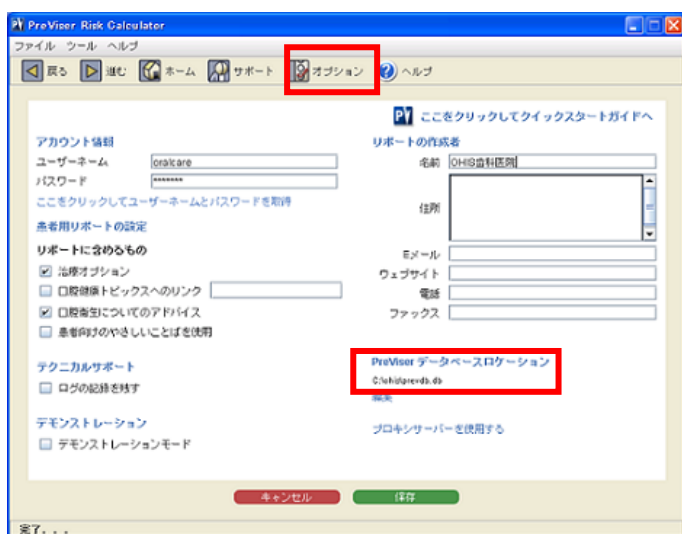
バックアップとは……

パソコンに保存されたデータを、故障などの事態に備え、別の記憶媒体に保存すること。

OHIS では「prevdb.db」ファイルに患者データを保存しています。

本手順書では「prevdb.db」をコピーし、CD-R や USB メモリなどの記憶媒体に保存する方法を記載しています。

【STEP1】 患者データが保存されている場所を確認

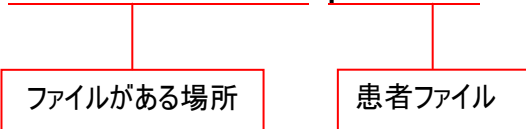


①
OHIS を起動し、「オプション」をクリック

②
“PreViser データベースロケーション”に表示された患者ファイル S の保存場所を確認*

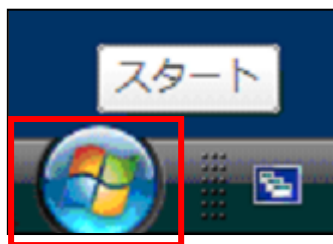
*患者ファイルの保存場所(表示例)

C:¥PreViser vX.X.X¥prevdb.db



※PreViser vX.X.X はバージョン情報になります

【STEP2】 患者データが保存されている場所へ移動

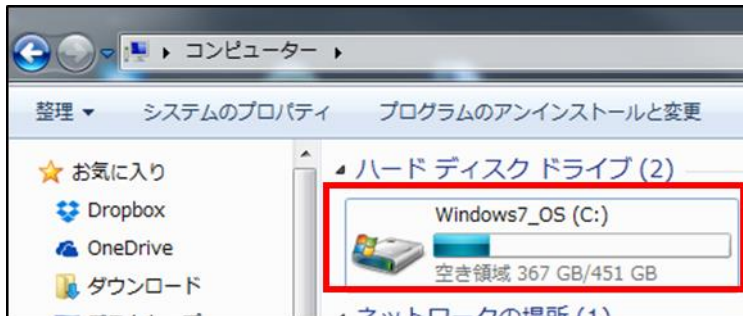


①
デスクトップのスタートをクリック



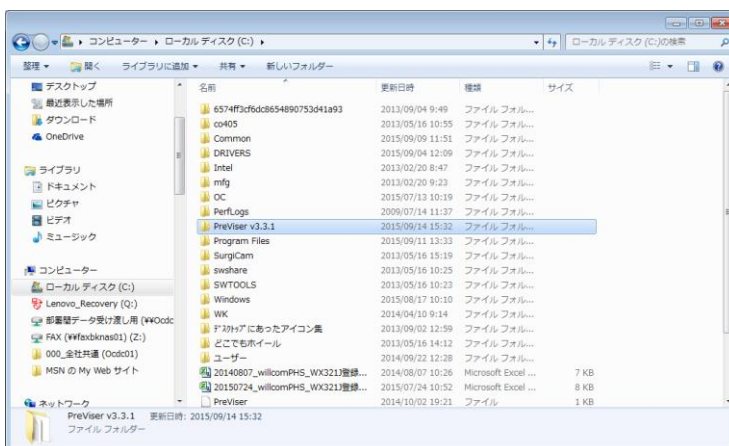
②

「マイ コンピュータ」または「コンピュータ」をクリック



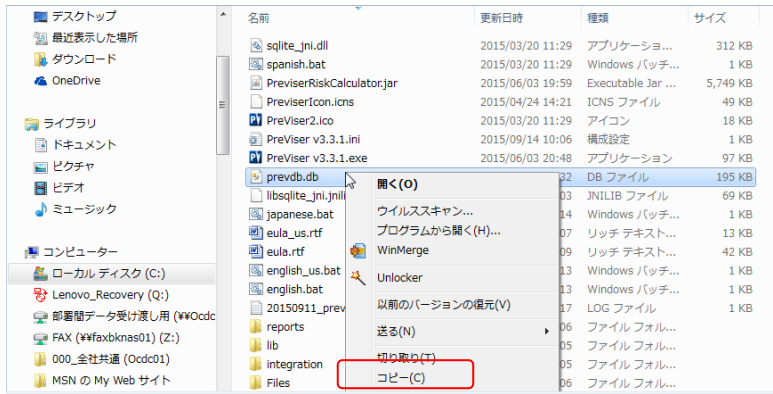
③

ハードディスクドライブ「Windows7_OS (C:)」をクリック



④

「PreViser vX.X.X」をダブルクリック



⑤

「prevdb」ファイルのファイルサイズを確認

※後ほど確認のため

⑥

「prevdb」を右クリック→「コピー(C)」をクリック

【STEP3】 USB メモリや CD などの記憶媒体をパソコンに挿入



例) USB メモリに保存する

①

デスクトップのスタートをクリック

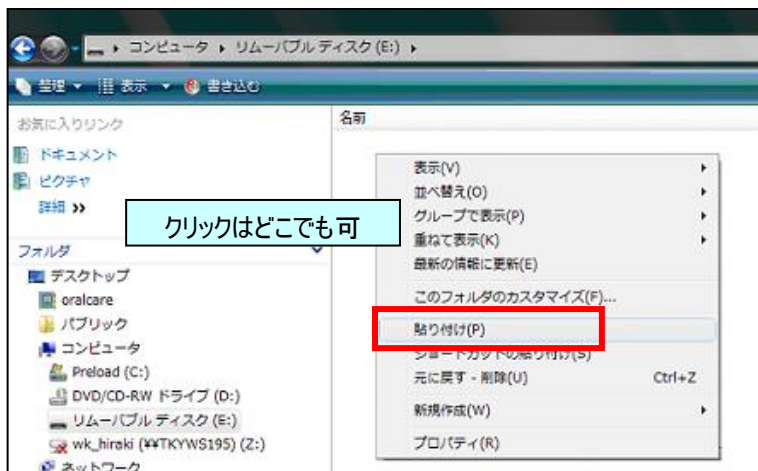


②

「コンピュータ」をクリック



③
「リムーバブルディスク(E:)」をダブルクリック

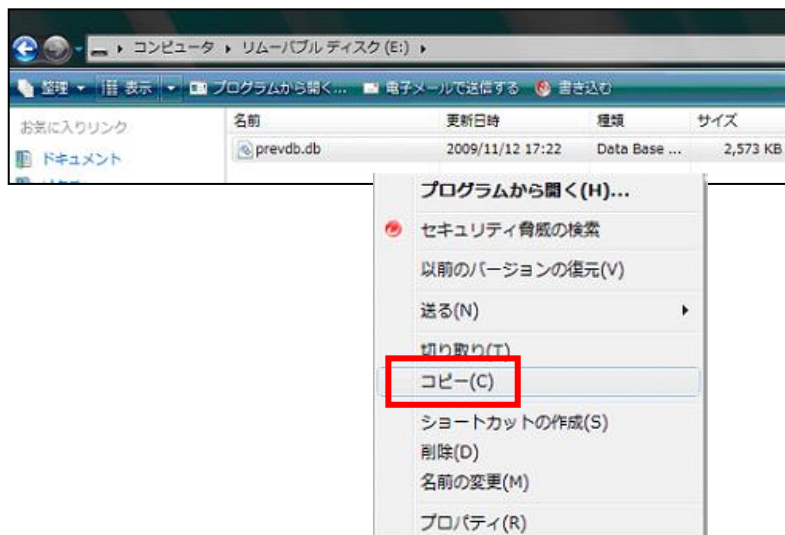


④
開いたフォルダの中で右クリックし、「貼り付け(P)」をクリック



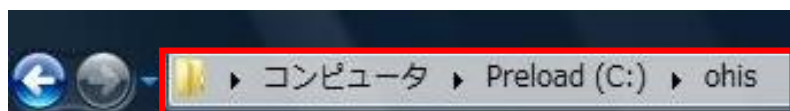
⑤
ファイルサイズが、コピーしたファイルと同じサイズが確認

バックアップした患者データを戻す手順



バックアップした患者ファイルを元の場所に移動する。

- ① 患者ファイルをバックアップした記憶媒体をパソコンに挿入し、ファイルを表示させます
右クリック→「コピー(C)」

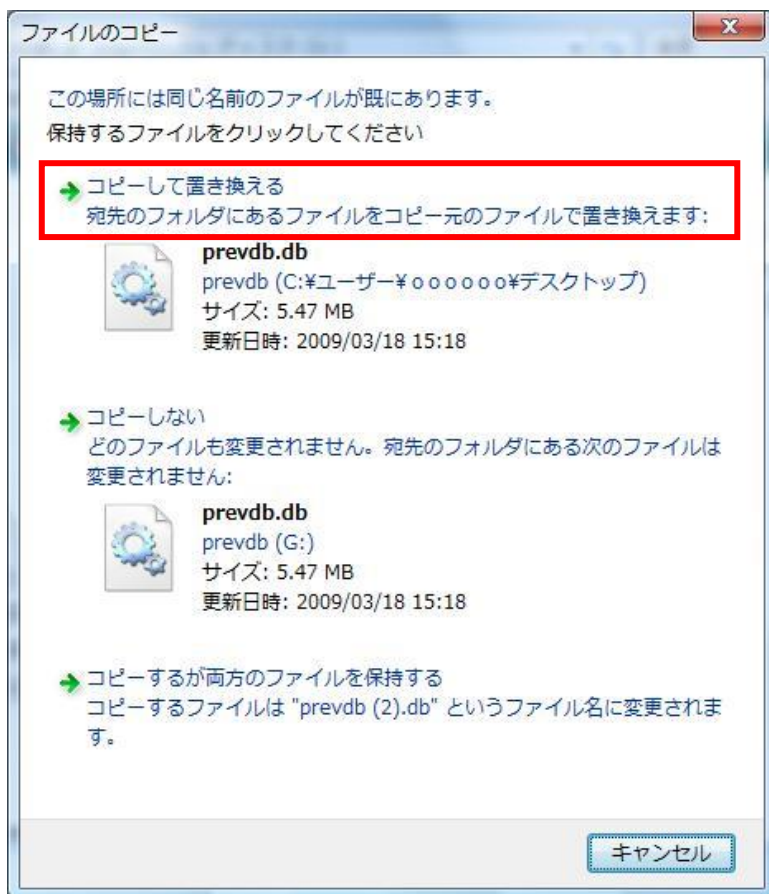


- ② コピー元のフォルダに移動※
C:¥PreViser v3.3.1

※OHIS-「オプション」画面の“PreViser データベースロケーション”に表示されているフォルダに移動
→1 ページ目参照



- ③ フォルダに移動したら、右クリック→貼り付け (P)



※コピー先に患者ファイルがある場合、下図のメッセージが表示されます→赤枠をクリック
上書き保存する場合、バックアップしたファイルがコピーされますので、存在していたファイルデータの情報は消えてしまいます。上書き保存する際は注意が必要です。